

はじめに

このテキストはタイトルが示すように、大学入学を契機として学習者に新たな気持ちで英語学習に取り組んでもらい、グローバル化する社会において必要な知識や英語力を身につけてもらいたいという思いを実現したものです。6年間あるいはそれ以上の英語学習期間を経て、学習者は大学でも英語学習を続けることとなります。しかし、これまでに学んだ内容を完璧に習得できないまま大学の授業へ進むことに不安を抱く人もいないでしょうか。特に初級・中級学習者の場合、英語力をステップアップさせるために必要な文法的な基礎知識や語彙・表現力が不足していることも多いかと思います。本テキストはそのような初級・中級レベルの学習者を主な対象にしています。だからと言って、英語学習の初期に扱うような挨拶レベルの内容に焦点を合わせているわけではありません。大学での学習に合わないレベルの例文や容易すぎる内容は学習者の学習意欲を大きく削ぐことになりかねません。このテキストは、学習者がある程度の負荷を感じるとしても、大学生としてのプライドを持って学びを進めることができるだけのレベルを維持したテキストになっています。

大学における英語学習においては、無尽蔵に時間をかけられるわけではありません。授業内の学習時間、あるいは授業外学習の時間をあわせても、使える時間は限られています。それ故に、効率的に学習を進めることが不可欠です。効果的な授業運営をするうえで大切なことの一つは、学習者が集中して授業に取り組める環境を提供することです。学習者が漫然と授業に参加している状態ならず、限られた時間を最大限に活用できるようにという配慮から、本テキストでは意図的に書き込み式のタスクを多く採り入れています。きっちりとテキストに取り組んだ学習者は、例外なくそれなりの成果を手にすることができます。大学での英語授業を終えた後も、学習者が必要に応じて自分自身でさらなる学びを進められるだけの力を獲得することができているはずで

テキストは15ユニットから構成されており、各ユニットには、学習者が足りないところを無理なく補っていけるような、そして各ユニットで扱う文法構造をしっかりと自分のものとして身につけることを可能とする12のタスクが配置されています。例えば、リーディング・タスクへの取り組みが容易になるように、その準備タスクとして、文法構造や語彙・表現に関するインプット作業が用意されています。リーディング素材としては、英米圏の社会や文化に関連する内容を扱ったものを厳選しています。また、英作文のタスクの前には、やはり語彙・表現をインプットするタスクや、文法構造に注目してもらうためのWord Orderタスクなどが用意されています。そして最後の仕上げとして、学びの内容を発信するタスクが配置されています。多様なインプット作業、アウトプット作業を繰り返すことで、各ユニットにおける学びの内容が定着するはずで

本テキストを通じて、多くの学習者が新鮮な気持ちで英語学習に取り組み、現在持っている力を最大限に向上させてくれることを、監修者・執筆者一同願っております。

監修者・執筆者一同

UNIT 1 ▶ The Many Kinds of Roads

00 Grammar : 冠詞・名詞・代名詞

- **名詞** 英語では語が指し示す対象の捉え方（種類）によって表し方も変わります：
 - ☞ 数える対象…chair/chairs [普通]；effort/efforts [抽象]；family/families [集合]
 - ☞ 数えない対象…furniture [総称]；information [抽象]；cheese, water [物質]；Japan [固有]
- **冠詞** 名詞で表す対象が限定されていたり、文脈から特定できたりするかどうか表現に表れます：
 - ☞ 限定される…“the + 名詞”の形 (the boy/boys, the effort/efforts, the news, the sun)
 - ☞ 限定されない…(a) 単数の場合：“a + 単数形名詞” (a boy, an answer, a piece of news)
 - (b) 複数の場合：“複数形名詞” (boys, answers, efforts, families)
- **代名詞** 置き換えられる名詞の数（単数・複数）に合わせて適切な形を選びましょう：
 - ☞ 人称代名詞…Eve waited in her room to greet the guests on their arrival from Paris.
 - ☞ 指示代名詞…Listen to this: Ken's cooking skills are those of a professional.

01 Vocabulary(1) : 語彙を増やしましょう。

A. 音声を聴いて、次の表現の発音を確認しましょう。その後、その意味を知らない場合は辞書を使って調べましょう。次に全ての語の意味を解答用紙に記入しましょう。

1. city	2. term	3. residential	4. public
5. traffic	6. pave	7. rough	8. connect
9. rural	10. narrow	11. activity	12. plant
13. outdoor	14. relate	15. meter	16. forest
17. center	18. find	19. important	20. general

B. 次の表現はAに入っている単語を定義したものです。それぞれどの単語の定義なのかを考えて、このテキストに答えとなる単語を書き込んでみましょう。

定義	答え
1. to discover by searching or by chance	
2. for the use of everyone, not private	
3. small from one side to the other	
4. a large area where trees grow close together	
5. cover a surface with flat stones or bricks	

02 Reading / Listening : 文章のたまかな意味をつかんでみましょう。

◎「道」といっても英語には様々な表現があります。ヒロシさんは、その違いについて質問しました。



What are the differences between avenues, roads, streets, lanes, drives, ways, trails, boulevards, and highways?

この質問に対する回答をまずは音声で聴いてみましょう。一回目はテキストの文章に注意を払いながら聴いてみましょう。二回目は音声を聴いて1から8のカッコに入る表現を考えながら聴き、書き入れてみましょう。

Well, that is a good question and one that even some native speakers wonder about.

Let's talk first about roads. (a) A road is a long piece of hard ground built between two places so people can walk, drive or ride easily from one place to the other. Roads can be paved or even made of dirt or stone. Roads (1.) in cities, towns and rural areas. They can be large or small. The word "road" is the most general of today's terms and is sometimes used in place of "street" or "highway" or (2.) related words.

A street is a public road in a city or town that has buildings on one or both sides of it. Sometimes, we use the word "street" for many kinds of roads. Streets often run (3.) avenues, which are wider streets. Let's take the borough of Manhattan in New York City. (b) It has more than two-hundred numbered streets that run east to west. 42nd Street is one example.

Manhattan also has 12 numbered avenues that run north to south. An example is 5th avenue. An avenue is a very wide street, usually inside a city. In Manhattan, most avenues are around 30 meters wide while the streets are (4.).

Now, let's talk about smaller streets: lanes and ways. A way is a small side street that is connected to a larger street. And a lane is a very narrow street or (5.). Ways and lanes are often found in residential areas.

A boulevard is a wide and usually important city street that often has trees, (6.), or flowers planted down its center or along its sides.

"Drive" is used in the name of some public roads. Drives may be big or small. In Manhattan, for example, there is FDR Drive – a six-lane highway. Highways are paved (7.) roads that have several lanes for traffic and connect cities, towns and other areas. (c) Vehicles on highways drive at



higher speeds than they do on other kinds of roads.

And finally, we have trails. A trail is usually a rough path (8.) a field or a forest. Some trails are for people and animals to walk or ride on. Others are for outdoor activities, like hiking and bicycling.

03 本文中の「代名詞」に下線を引いて、それらが何を指しているか考えましょう。

04 Comprehension Questions :

単語の意味をある程度知った上で文章を見ると、理解度が高まることが実感できたのではないのでしょうか。では内容の確認をしてみましょう。



次の各文の内容が本文の内容と一致している場合はTを、一致していない場合はFを選び、解答用紙に○をつけましょう。また本文のどの部分を見れば、判断ができるかについても解答用紙に記入しましょう。

- | |
|--|
| (1) Paved roads can be dirty because they are made of stone. |
| (2) If you walk on a street in a city, you can see buildings on one or both sides of it. |
| (3) A path or small side street will lead you to a larger street. |
| (4) A boulevard is wide because it is built in an important city. |
| (5) Trails are usually for people and animals in a forest, but not for hiking and bicycling. |

05 Summary

次の文章は本文の内容をまとめたものです。() 内に入る表現の最初の文字を書き出してあります。それをヒントに、本文の中から適切な表現を選んで書き入れましょう。

Roads are very important to cities everywhere. They can be (1. p) or rough. They help people move around and are important for (2. t). Streets are public roads in a city or town that often have buildings on either side. Roads connect the many different places in a city together. There are many names for these roads including: avenues, boulevards, and drives. Additionally, there are trails which are often used for walking or hiking.

06 Translation (1)

本文中の下線部 (a) から (c) を日本語に訳してみましょう。訳は解答用紙に書き入れましょう。

07 Translation (2)

次の文中にはこの Unit でこれまでに見てきた表現が含まれています。気をつけながら日本語に訳してみましょう。知らない表現は辞書で調べて、訳は解答用紙に書き入れましょう。

- | |
|---|
| (1) There are a lot of roads that are made of stone in my hometown.
*that are made of stone : roads を説明。 |
| (2) Our teacher told us to decorate the picture frame with some flowers on one side or both of it.
*tell + 人 + to- 動詞の原形 : 「人に~するようにと言う」という意味。 |
| (3) Phone calls are connected to the nurse center, not directly to the doctor.
*be 動詞+過去分詞 : 受動態で「~されている」という意味。 |
| (4) Some earlier species of animals are found in the small island. |
| (5) At this university, some courses are for all students, while others are for those from overseas. |

■ 休憩

- a や the といった冠詞がつくつかつかないかは、その名詞をどんな意味で使うかによって変わります。例えば school を具体的な「場・施設」の意味で言うとき a school (例 : *a school built in 2000* 「2000年に建てられた学校」) のように冠詞がつきますが、学校での活動シーンやそこで過ごす時間として捉えれば冠詞はつきません。

☞ I go to school. 「通学する (= 学びに行く)」

☞ She is still at school. 「在学中です」



08 Word Order :

A. 次の [] 内の表現を日本語に合うように並べ替えてみましょう。名詞の用法に注意し、代名詞も必要に応じて使ってください。冒頭は大文字で書き始め、答えは解答用紙に記入しましょう。

- | |
|--|
| (1) その大統領は環境問題に関するたくさんの意見に耳を貸さなかった。
[many opinions about, environmental issues, the President, lend an ear to, didn't]. |
| (2) ビッグバン理論を支持するたくさんの証拠がある。
[there is, to support, a lot of, the big bang theory, evidence]. |
| (3) 救助隊は被災者にパンを2切れずつ与えた。
[two pieces of bread, each of the victims, the rescue team, to, gave,]. |

(4) 君に必要なのは自分自身の弱さを克服する意志だけだ。

[all you need, weaknesses, overcome, your own, is the will to].

(5) 通りのどちら側にも街路樹はなかった。

[either side of, I could not find, the road, any boulevard trees on].

B. 並べ替えたものが合っているどうかを、音声を聴いて確かめてみましょう。間違いがある場合は、自分の答えがなぜ間違いなのかを考えてみましょう。

09 Vocabulary (2) : 語彙を増やしましょう。

次の日本語表現の意味に合う英語表現を結びつけてみましょう。選んだ答えの表現を解答欄に書き入れましょう。

1. ドイツ	2. いつの日か	3. 制度
4. 人類	5. 教育	6. 火星
7. ~の仲間に入る	8. ~ごと	9. 必ず~する

語群

education, join, Mars, system, make sure to, humankind, someday, every, Germany

Vocabulary (2) の表現を使って、次の日本語を英語にしてみよう。ヒントを参考にしてみましょう。



10 Composition : 作った英文は解答用紙に記入しましょう。

- | |
|--|
| (1) 私は必ず 1 週間おきに医者 に 診てもらいます。*「2 週間ごとに」と読み替えましょう。 |
| (2) そのダンスチームには誰でも仲間 に 入れます。*anyone を主語にして書いてみましょう。 |
| (3) 日本の教育制度とドイツの教育制度は違 う 。*代名詞を適切に使いましょ う 。 |
| (4) いつの日か人類は火星 に 到達するだろ う 。* a, an, the が必要かどうか に 注意。 |

11 Exercise : 次の 2 つの設問について考えてみましょう。

- (1) 英語は、同じ形の語が、名詞としても動詞としても使われる場合があります。ある語が名詞として使われているのかどうかを判断する手掛かりの一つとして、冠詞があります。次の文がそれぞれどのような意味かを、下線部の語が名詞かどうかに注意して、考えてみましょう。

- | |
|---|
| • I <u>walk</u> to work every day.
• Let's go for a <u>walk</u> . |
| • The following is a <u>digest</u> of Japan newspapers published on March 11, 2021.
• He read and <u>digested</u> the difficult book. |
| • He says that the world has a responsibility to <u>end</u> the war in that country.
• I have to finish this report by the <u>end</u> of this month. |

- (2) 次の名詞の前に、a か an のどちらが入るかを考えてみましょう。

- | | | |
|---------------------|-----------|------------|
| () book | () cat | () orange |
| () girl | () house | () story |
| () air conditioner | () eagle | () actor |

12 Speed Writing / Discussion / Presentation

- (1) クラス内で指示された課題について、クラスメートと話し合ってみましょう。
- (2) 話し合いの内容をもとにして、指定された時間内に指定された語数以上で自分の考えを書いてみましょう。この Unit で学んだ文法事項を意識して文章を作ってください。それ以外は文法事項にこだわり過ぎず、できる限り多くの英文を気楽に書いてみましょう。
- (3) 自分の考えた文章をクラスメートの前で発表してみましょう。